

◆表 薬物の種類とおもな害

種類		おもな害
シンナー (有機溶剤 : 塗料など)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・吸引すると、酒に酔ったような感覚になる。一方で、集中力、判断力が低下し、転落事故や交通事故を起こすこともある。また、麻酔状態になり、呼吸機能が低下し、死んでしまうこともある。</li> <li>・脂肪分を溶かすため、脳が縮む。一度、破壊された脳の働きは、乱をやめても元に戻らない。</li> <li>・視力の低下や歯を溶かすなどの害を与える。</li> </ul>
覚せい剤		<ul style="list-style-type: none"> <li>・神経を興奮させ、一時的に眠気が覚める、疲労感がなくなる。しかし、効果が切れると、激しい脱力感、疲労感におそわれる。</li> <li>・乱用を続けると、食欲減退などの症状をもたらす。また、幻覚や妄想を引き起こし、場合によっては殺人などの社会的な影響を与えることもある。</li> <li>・急性中毒になると、全身がけいれんし、意識を失い、最後には脳出血により死亡する場合もある。</li> </ul>
麻薬	大麻	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気分が高まり、陽気になるが、幻覚や妄想に襲われる。</li> <li>・身体的影響では、吐き気、筋力の低下、平衡感覚の障害、不妊、流産など遺伝子への影響がある。</li> </ul>
	LSD	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごく少量で感覚の混乱、幻聴、幻覚が起こる。</li> <li>・乱用を続けると、精神分裂などの精神障害をきたす。</li> </ul>

(出所) 長野県警察ホームページ(薬物乱用Q & A)より。